

親も子供も幸せな甲賀市

田中 良輔
谷 利紗

私たちが考える甲賀市の問題点

交通の便が悪い

2015年、2020年、2022年に甲賀市が成人式で行ったアンケートによると、「十年後に甲賀市に住んでいたいですか」と質問したところ「いいえ」と答えた人の割合は年順に43.8%、53.7%、39.1%であった。

また「いいえ」と答えた人の理由で「交通が不便だ」と答えた人の割合は12.1%、13.7%、14.2%であった。



この問題を解決すれば甲賀市に住み続けたいと思う
若者が増えるのでは！
公共交通機関は多くの人を利用するため解決すれば
幅広い世代の人が幸せになれるかも！

「親も子どもも幸せな甲賀市」を実現するために



バスを活用して...通勤・通学をしやすくする
地元の人にも楽しめる観光を活性化させる

バスを使うメリット・デメリット

- ・メリット：貴生川駅まで行かなくていい→親の負担が軽減される
直通だと乗り換えなしで楽
電車より安い（貴生川⇄石山 510円 信楽駅⇄京阪石山 300円）
- ・デメリット：本数が少ない
遅延しやすい
バス停に駐輪場などがなく、歩いていく必要がある

バスの本数を増やすためには？

- ・朝や夕方の通勤・通学時に多くの人に使ってもらえるようにする
- ・定期的なイベントを開催する
- ・バスで行くことができる観光スポットの発信

通勤・通学でバスを使ってもらえるようにするためには？

バス停別の利用者数を調べて人数が多いバス停にだけ止まる大津・草津への直通バスを作る。（今は朝の通勤・通学時間も1時間に1本程度しかない）なるべく早く・多くの本数にする。

バスは電車に比べて運賃が安い。
本数が増えて、便利になれば交通手段としてバスを選択する人が増えると考えられる。

定期的なイベントの内容

甲賀市の中で信楽に焦点を当てて信楽で行うイベントを考えてみる

例えば陶芸の森や信楽運動公園にある屋根付多目的広場でマルシェを月に1回程度行う。

信楽にあるカフェやご飯屋さんを集まってもらう。信楽焼のお皿やコーヒーカップで飲食物を提供してもらえば、お客さんが実際に信楽焼を使いその良さを実感してもらうことができる→**信楽焼の魅力も発信できる**

マルシェは地元の人でも来やすい
気に入ったお店を見つけたら実際に店舗まで
行こうと思う人もいる可能性がある



<https://www.instagram.com/p/CTE8sqeFMsO/?igshid=YmMyMTA2M2Y=>



<https://kamigamo-tedukuriichi.com/smarts/index/90/>

観光スポット発信活動の内容

地域の高校生や大学生に協力してもらい、何人かでバスで行くことができる観光地やカフェに実際に行ってもらい写真を撮ってもらおう。その写真を彼らのインスタグラムに投稿してもらって、若者に信楽の魅力を知ってもらおう。

高校生や大学生に協力してもらう理由

→自治体の公式SNSで発信するよりも同世代の人からの情報の方が取り入れやすい

若者の視点からみた新しい甲賀市の魅力が見つかるかもしれない

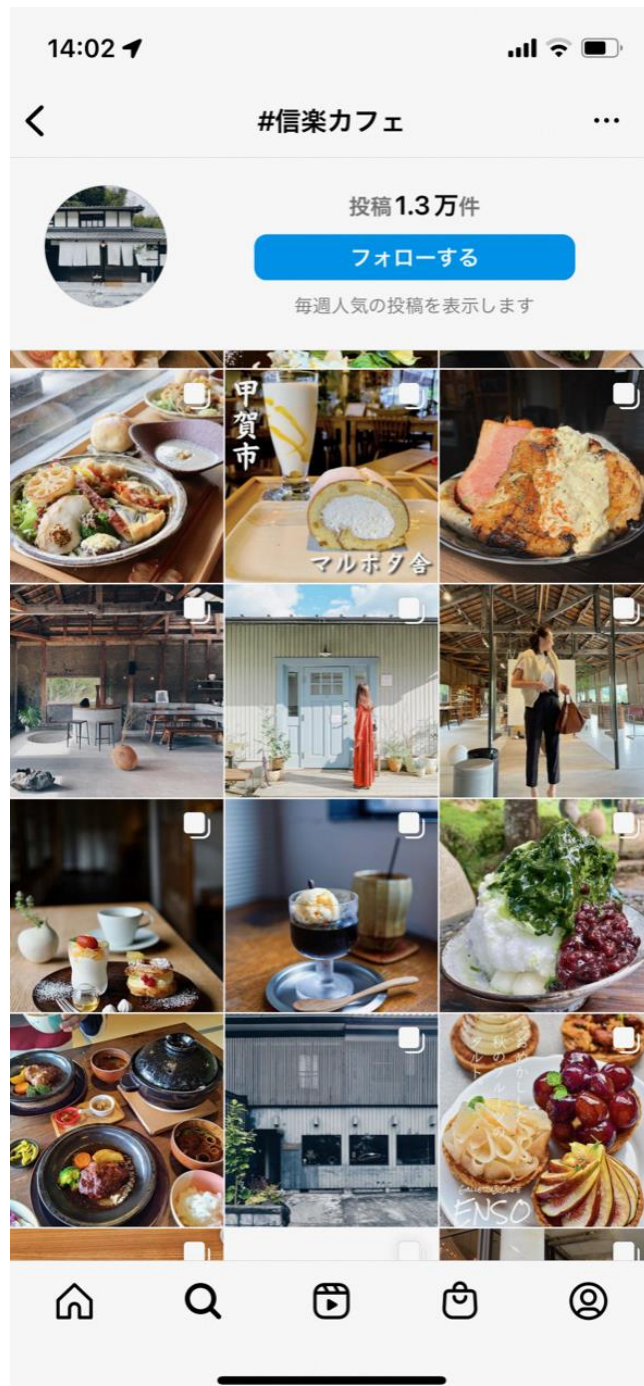
どうしてインスタグラムを使って発信するのか

→多くの若者がインスタグラムを利用している

インスタグラムを使ってカフェなどを探す人が多い

他の人のおしゃれな投稿を見ることで自分の行ってみようと思う人が増える

#を多くつけることで検索に出やすくなる



発信活動の他地域の事例

京都丹波観光資源発掘事業

i 産業・観光

京都府立大学

京都丹波地域の

地域資源発掘による魅力発信

京都丹波地域

京都丹波・写ガール隊
(京都府立大学のゼミ生と京都府南丹広域振興局職員、
京都丹波地域の市町村職員等で構成)

【活動場所】

京都丹波地域

【活動目的・背景】

平成25年に京都府南丹広域振興局の呼びかけにより、京都丹波地域の魅力を発信するために結成。女性や若者の視点で魅力を再発見し、facebookなどを活用して、京都丹波の魅力をタイムリーに情報発信している。

【取組概要】

京都丹波の魅力写真をfacebookで発信。また、1年を一つの単位とし、上半期は京都丹波地域を知る意味も兼ねて取材(名称:勉強会ツアー)を行い、下半期には上半期で訪れたスポットを中心にツアー(名称:女子力アップツアー)を企画・実施している。
その他に、地域から参加依頼を受けたイベントへの参加・PRを行ったり、メディア(新聞・CATV・ミニコミ誌等)等に出演し、地域の魅力発信を行っている。

【成果・今後の課題】

活動2年間で多くのメディアに取り上げられ、また、その活動が認められ、多くの賞を受賞しており、京都丹波地域や大学の発信に大きく寄与した。なお、課題としては、学生運営メンバーがゼミ生であるため、継続性の担保が懸念される点である。

【主な受賞歴】京都から発信する政策研究交流大会優秀賞(主催:大学コンソーシアム京都)、
京都丹波観光プランコンテスト優秀賞(主催:京都府)等

【本取組に関するお問合せ先】

事務局企画課

Tel : 075-703-5147

Fax : 075-703-4979

E-mail : kikaku@kpu.ac.jp

【関連 Web サイト】

○facebookアドレス
<https://ja-jp.facebook.com/kyototanbashagirl/>

○京都府ホームページ
<http://www.pref.kyoto.jp/nantan/kyototamba-syagirl.html>

https://www.consortium.or.jp/pdf-torikumi_furitsu_sangyo

京都府

緊急情報

閲覧支援

情報を探す

ツイート

いいね! 0

京都丹波・写ガール隊～みんな
で京都丹波の魅力を発信しよ
う!～

京都丹波・写ガール隊とは??

京都丹波・写ガール隊は、女性や若者の視点で京都丹波の魅力を再発見し、フェイスブックなどを活用して京都丹波の魅力をタイムリーに発信するため、

平成25年に結成しました。



京都府ホームページ
(pref.kyoto.jp)

バスを活用して住みやすく、観光も活性化された
甲賀市にしていきたいましよう！！

